

* お勧めのオプション検査 *

新型コロナウイルス抗体検査

5,000円

☆新型コロナウイルスのスパイクタンパク質(S)に対する抗体『新型コロナ抗体 IgG(S)』を測定します。

新型コロナ抗体 IgG(S)検査は、新型コロナウイルスワクチン接種によって抗体ができたかどうか分かる検査です。ワクチンを接種することで、コロナウイルスが人の細胞に感染するために必要とするスパイクタンパク質をブロックする抗体(IgG抗体)が産生されます。血液検査によってこの抗体の量を調べます。

※注意事項※

新型コロナウイルスの免疫研究のデータは現状では少なく、「抗体が完全に感染を防ぐものなのか」、「抗体がどのくらい持続するか」は不明です。そのため、【今後、二度と新型コロナウイルスにかからない】という保証はありません。引き続き、感染予防にご協力お願い致します。

また、ワクチン接種後抗体ができるまでには約2～3週間かかると言われています。

接種後2週間未満であれば、抗体が検出されず陰性と判定されることがあります

●○お知らせ○●

■下記の方は、胃部X線検査を受けられません。

また、当日の体調や問診により、受けられない場合がございますのでご了承下さい。

- ①現在妊娠中の方、またはその疑いがある方。
- ②バリウム製剤に対し、過敏症(じんましん、息苦しさ、手足が冷たくなるなど)の既往歴のある方。
- ③過去2カ月以内に大腸ポリープを切除された方。
- ④過去1年以内に開腹(腹腔鏡下)、内視鏡下、開胸(乳がん含む)、開頭手術等や整形外科の手術をされた方、1年経過後も通院中の方で主治医の許可がない方(整形外科を除く)
- ⑤1年以内に狭心症、心筋梗塞、脳血管疾患(脳梗塞)を発症したことのある方、1年経過後も通院中の方で主治医の許可がない方。
- ⑥腸閉塞、腸捻転の既往がある方。炎症性疾患(潰瘍性大腸炎、クローン病)の治療中で主治医の許可がない方。1年以内に憩室炎と診断され治療を受けたことがある方。便秘症で3日以上排便がない方。
- ⑦腎臓病(人工透析)などで水分制限を受けている方。
- ⑧自力で立位を保持することや撮影台の手すりを自分でつかむことが困難な方。
- ⑨ペースメーカー・植込み型除細動器使用の方で主治医の確認がない方。
(X線装置による誤作動の可能性があります)
- ⑩撮影機器の安全構造上体重120kg以上の方。

※普段から食べ物や飲み物が呑み込みにくい、むせやすい方、以前にバリウムの誤嚥があった方は、今回の検診は適当ではありません。医療機関を受診して、胃内視鏡をお受けになることをお勧めいたします。